

校訓	真善美	令和5年度 学校だより	発行日	令和5年6月16日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 感謝する心、確かな学力、健やかな心身を育てる	「荒中だより」 6月 水無月 第8号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵

## この学校だから、この学級だから、このクラスだから、 安心して過ごせる 居場所・環境づくりは自分たちで創る

5月31日～6月18日、1年生は神鍋高原へ林間学舎に行きました。『メリハリ、一致団結、安全』を学年目標に掲げ、学年委員を中心に目標達成と安心安全な行事となるよう一丸となって取り組みました。台風、大雨の天気予報を荒中1年生パワーで吹き飛ばし、2日間とも天気に恵まれ、全ての行程をこなすことができました。一人ひとりの意識と行動を集団の中の自分として、どうすれば良いのかを考え、知恵を出し合いみるみる成長した2日間でした。『未来を創造できる力』は、自治力です。自分たちの生活する場が誰にとっても安心して過ごせる場であるように、互いに相手を尊重することが大切です。何事も、まずは、自分事と置き換えて、されていやなことはしない!! が鉄則です。行事での学びと成長は、普段の生活のなかに生かされてこそ本当の力です。



## 文武両道! 悔いのない試合を。悔いのない試験を。

6月17, 18日は、陸上部が他のクラブより一足先に伊丹市中学校総合体育大会に挑みます。この大会は、勝ち進めば全国大会まで続きます。中学校3年間の部活動で鍛えた心と体、技をもって全力発揮し、悔いのないようがんばってほしいと祈る思いです。コロナ禍の中、十分な練習ができなかった環境は他も同じです。昨年までコロナとの戦いにより不完全燃焼で悔し涙をのんだ先輩方の分まで気合いを入れて悔いのないよう挑んでください。

さて、6月22, 23日は、1学期期末テストです。1学期の5段階評価に大きく影響のある定期考査です。3年生にとっては、人生の初めての進路選択に必要なデータとなります。やる気、本気は行動や習慣を変えていきます。部活引退してから? 違います。時間の使い方に、メリハリを付けて、集中して取り組みましょう。成長期の中学生が効率よく学力アップするカギは、『睡眠時間は7時間。朝ご飯に炭水化物をとる。23時までには寝る。』です。トライしてみてください。記憶力と集中力がアップします。